

さんぽみち

発行 わがまち大田鶴の木地区推進委員会



連絡先
鶴の木特別出張所
☎ 3750-4241

夏休み夜間パトロール

今年も鶴の木地区では、夏休みの夜間パトロールを実施します。実施するにあたって、大森第七中学校の若林校長先生と吉崎PTA会長さんに感想を述べていただきました。

七中PTAと鶴の木青少対 PTA会長 吉崎 廸三

七中の夏休みの夜間パトロールは、「お母さん達の自転車部隊」として地域では有名になっていす。今では毎年夏休みになるとPTAと青少対の委員の方々と協力して、久が原・千鳥町地区と鶴の木・下丸子地区の二班に分かれて多摩川土手や公園を夜九時半から十時半頃までパトロールをしています。学校やPTA、そして青少対の先輩方の働きによって大変住み良い地域となり、今日では子供達の非行防止の目的よりも、親として子供の学区域を知るとか年一度のPTA会員の全員参加の行事である事や、地域との連携を深める事が、大きな目的に変わって来ている様な気がします。

さて七中の夜間パトロールの発足は十年前にさかのぼりますが、その頃全国的に中学校が荒れていた時期であり、七中も例外ではありませんでした。また区内にゲームセンター等が出来はじめ、子供達が塾に行くと言って親の知らない間に夜遅くまで遊んでいるという問題が起こり、当時のPTAの平林会長(昭和五十九年度)がこれでは困るのでPTAとして何かする事があるのではないかと考え、PTAのお母さん達で夏休みの間自転車、学区域の中で子供達が立ち寄りそうな場所をパトロールして子供達の非行を防ごうという事で始まりました。初回はお母さん達だけで廻りましたが、何分にも夜十時から十一時頃までのパトロールなので、公園やゲームセンターにいたる子供達に馬鹿にされたり、からかわれたりして大変だった様です。又女の人だけでは危険な時もあるという問題が出て来て、青少対の会合で事情を話し協力をお願いしたところ気持ちよく了承してくださり、次の年からは男の委員さんが毎日一人は一緒に廻ってくれる様になり、お母さん達も大変心強くなり青少対に感謝

している気持ちが続いて七中の夜間パトロールが続いている大きな要素になっているのではないかと思っています。

一年に一日ぐらいは他人の子供を見守ってあげる日があってもいいと思いますし、これからも青少対と手を取り合ってこの地域のよりよい環境づくりががんばりたいと思えますのでご協力をお願い致します。

大森第七中学校長 若林 英鋭

過日、生徒と地域との関わりについてアンケートで調べたことあり、この結果で特徴的なことは、地域の人から「ほめられたことがある」と答えた生徒の数がかなり高率を示していたこと、ほめられるという裏には当然叱られるということもあるのですが、「ほめられた」ことがあると感じている生徒が多いということは、地域社会と子どもたちとの関係が望ましい状態にあるといっていると思います。

社会が情報化とか国際化しても子どもたちは社会から切り放された中にあるのではなく、社会から大きい影響を受けています。したがって、子どもたちの健全育成に関わる地域社会の活動は、その必要性が高まりこそすれ、なくなるという事はないといえましょう。

大森七中のPTAでは、毎年、夏休みに夜間パトロールを行っています。この活動にも青少対の方々に積極的なご協力をいただいております。生徒たちは、夏休みの四十日余を家庭と地域を中心にして過ごします。このような時に、自分は地域の人たちに見守られているのだと感じることが、自律的な生活を送る上で大きな支えとなります。

ほんの一言の励ましのことが子どもたちに地域との関わりを感じさせます。一人一人の児童・生徒をかけた健全な地域の一員として健やかに育成してくださいませようお願いします。

☀ 鶴の木地区管内夏休みラジオ体操のご案内 ☀

◎鶴の木東町会・鶴の木西町会
主催 東調布第三小学校PTA
日時 八月二三日(月)〜二八日(土)
場所 東調布第三小学校校庭

◎鶴の木二丁目町会・鶴の木三丁目町会
主催 嶺町小学校PTA
日時 七月二一日(水)〜二五日(日)
八月二七日(金)〜三一日(火)
場所 東京高校河川敷グランド

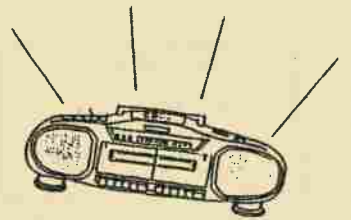
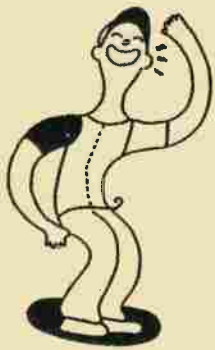
◎千鳥南町会
主催 町会青少年部
日時 七月二一日(水)〜八月一日(日)
場所 千鳥南町会会館前
その他 参加賞有り

主催 千鳥長寿クラブ
日時 八月二日(月)〜三一日(火)
(日曜は休み)
場所 千鳥二丁目公園内
その他 参加賞有り

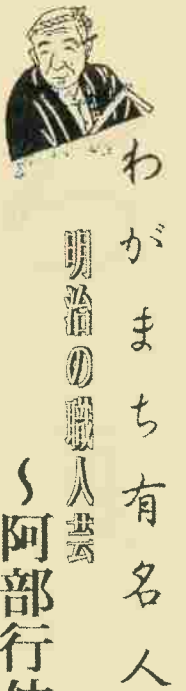
◎千鳥北町会
主催 町会青少年部
日時 七月二五日(日)〜三一日(土)
場所 千鳥いこい公園

◎南久が原一丁目町会
主催 町会青少年部
日時 七月二二日(木)〜二八日(水)
場所 南久が原一丁目児童公園

※いずれの会場もNHKのラジオ体操で六時三〇分から行います。



この「さんぽみち」は、再生紙を使用しています。



わがまち有名人
明治の職人芸

阿部行伸さん

阿部行伸さんは、昭和十一年から当地南久が原二丁目に住んで居られる。本年八十歳、現役の表具師である。毎日半日は仕事に精を出す。知る人ぞ知る名人芸の持ち主。古い掛軸の修復技術は、まるで魔法の様、変色した物は白くな破損した部分は目立たなく仕上げた掛軸は、以前の面影がない程立派に仕立てられる。それもそのはず、この道六十五年、ベテランの職人さんである。

息子さん曰く「親父には、まだまだ技術的にかないませんよ。」ご本人に伺いました処、一番思い深い仕事は、娘さんの毛髪を使った仏画の修復作業だそうです。まだ修業時代の若い頃、たいへん苦勞されて完成されたとの事です。現在でも「毎日毎日が勉強、一生が修業」と話されています。健康に留意されて、「生涯現役」を通される事を心よりお祈り致します。



今昔 多つりかわり
千鳥一丁目 木村 雅是
先般四十周年記念行事に参加し感激致しました。杜甫の「国破れて山河在り」という詩があります。昭和二十年代の荒廃した社会環境と教育現場は惨憺たるもので、

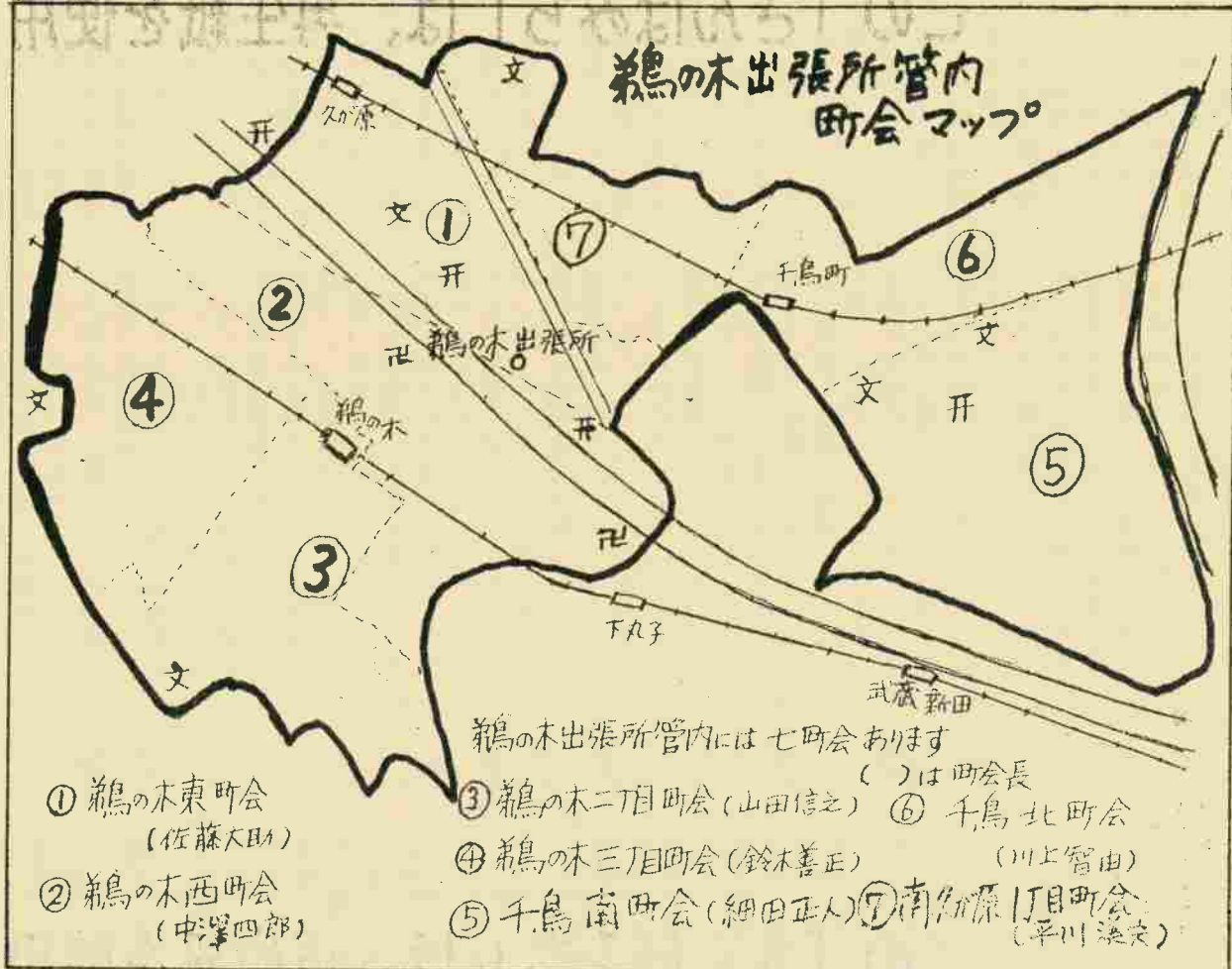
新しい民主主義を前にして唯心論で教育されてきた先生・PTAの戸惑いは大変なものでした。詩を今様に直せば「国榮えて山河なし」と言えるほど学校教育までもが移り変わったのではないのでしょうか。(千鳥小学校一期卒)



↑10周年の頃の千鳥小

第10回卒業記念写真集より

現在の千鳥小↓



リレーエッセイ

無知と未知と英知 南久が原二丁目 中澤 四郎

辞書を見ると、無知とは知識のないこと、知恵のないこととあります。未知とはまだ知らないこととあります。

私が戦前教鞭をとっていた時、日本には旧石器時代はなく、ましてや恐竜等生息していたとは教えませんでした。戦後あちこちで化石が出てきて、嘘を教えてきたよ

辞書を見ると、無知とは知識のないこと、知恵のないこととあります。未知とはまだ知らないこととあります。私が戦前教鞭をとっていた時、日本には旧石器時代はなく、ましてや恐竜等生息していたとは教えませんでした。戦後あちこちで化石が出てきて、嘘を教えてきたよ

次回は、鶺鴒の木二丁目の 山田信之さんです。

俳句

千鳥二丁目 菅谷 呑風

娘 早乙女や笠をまぶかに恥じらわず
浴衣着て名取言祝ぐ舞扇
迎え盆

鶺鴒の木二丁目 山本 佳子
とんび風かかる雑木に雲流れ
桜の実落ちて親しき道なりし
川風に吹かれまぶしき枯尾花

父母おわす菩提の森の蝉時雨
大方丈鳴く蝉小さく彌陀の声

編集後記

青少年健全育成の一環として夏休みに夜間パトロールを毎年行っております。地域の皆様にご理解を願って協力いただけるよう大森七中の若林校長先生、吉崎PTA会長さんよりご意見を伺いました。この夜間パトロールに青少年対策鶺鴒の木地区委員会の協力をあわせてご紹介申し上げます。

(S・I)

